



神戸空襲 昭和20年(1945)6月5日 米国国立公文書館提供



湊川神社集団参拝のため神戸街頭を行進する
学徒出陣の神戸商業大学予科生徒 昭和18年(1943)11月8日
神戸大学大学文書史料室提供



元町商店街のジュラルミン街 昭和22年(1947)
© CARMEN JOHNSON COLLECTION, GENERAL DOUGLAS MACARTHUR FOUNDATION

昭和館 巡回特別企画展

くらしにみる 昭和の時代

令和3年(2021)

10月7日(木) ▶ 10月17日(日)

午前10時～午後5時 ※10月11日(月)は休館日

【会場】兵庫県立美術館 ギャラリー棟3階 ギャラリー

【所在地】神戸市中央区脇浜海岸通1丁目1番1号

入場
無料

兵庫
展

主催



昭和館

URL <https://www.showakan.go.jp>



<https://twitter.com/showakankudan>



<https://www.facebook.com/showakankudan/>

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1 TEL 03-3222-2577 FAX 03-3222-2575



【共催】神戸大学大学文書史料室

【協力】一般財団法人兵庫県遺族会および一般財団法人日本遺族会第3ブロック

【後援】兵庫県 兵庫県教育委員会 神戸市 神戸市教育委員会 神戸新聞社 神戸経済新聞 NHK神戸放送局 サンテレビジョン

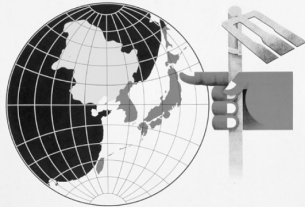
ラジオ関西 Kiss FM KOBE

厚生労働省委託事業

くらしにみる 昭和の時代

兵庫展

土樂、築陸大、征



応募資格
費用
申込手続
募集締切
人
十月四日
名

軍勇義年少青拓開蒙満

縣庫兵

「満蒙開拓青少年義勇軍」募集ポスター
昭和13年(1938)以降

昭和館は、戦中・戦後に国民が経験した労苦を後世代に伝えるため、昭和10年代から昭和30年代までの歴史的資料を収集、保存、展示する施設です。

実物資料を活用した展覧会を全国各地で開催してほしいという要望をうけて、当館は平成13年(2001)から巡回特別企画展を実施してきました。令和3年度は、兵庫県神戸市において巡回特別企画展「くらしにみる昭和の時代 兵庫展」を開催する運びとなりました。

本展では戦争がもたらした苦難や昭和の人々のくらしぶりを、当時の兵庫の写真や実物資料を交えて紹介します。

また、特設展示として、神戸大学大学文書史料室と連携し、神戸大学ゆかりの資料を紹介します。

「第2回神戸みなとの祭」ポスター
画：小磯良平 昭和9年(1934)



内容構成

I 戦時下のくらし ～日中戦争・太平洋戦争の時代～

- (1) 出征 ～家族との別れ～
- (2) 統制下のくらし
- (3) 戦時下の子どもたち
- (4) 本土空襲とその備え

昭和20年8月15日

II 戦後復興のあゆみ ～占領期から高度経済成長期の時代～

- (1) 終戦直後の混乱
- (2) 戦後の子どもたち
- (3) 占領期の日本
- (4) 日本の独立と高度経済成長

特設コーナー

戦場に行った 神戸大学の学生たち

～神戸大学特設展示～

学徒出陣によりペンを銃に持ち替え、兵士として戦場に行った神戸大学の学生たちの諸相を実物資料・写真で振り返ります。

神戸経済大学予科生徒が描いた学徒出陣の絵はがき
昭和19年(1944)10月頃
神戸大学大学文書史料室蔵

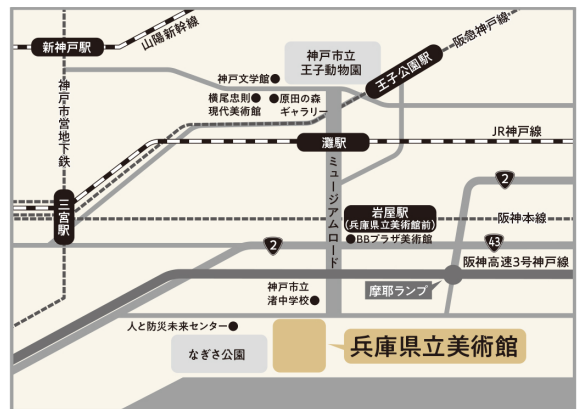


神戸商業大学予科校章入りの千人針 昭和19年(1944)9月
神戸大学大学文書史料室蔵

-特別上映-

大村崑さんオーラルヒストリー

神戸市長田区出身の喜劇俳優・大村崑さんが体験した戦中・戦後をまとめたオーラルヒストリーを上映します。



アクセス

- 電車ご利用の場合
JR:神戸線灘駅南口から南へ徒歩約10分
阪神電車:岩屋駅(兵庫県立美術館前)から南へ徒歩約8分
阪急電車:神戸線王子公園駅西口から南西へ徒歩約20分
- バスをご利用の場合
神戸市バス/29・101系統(三宮駅ターミナル前→県立美術館前)
100系統(阪急王子公園→県立美術館前)
阪神バス/HAT神戸線(三宮駅前→県立美術館前)
- 車をご利用の場合
阪神高速3号神戸線「摩耶ランプ」から「摩耶ランプ南」交差点を西へ国道2号線から「岩屋中町4」交差点を南へ
- 有料駐車場(2時間まで400円。以降30分毎200円)



昭和館 【月曜日休館】

TEL 03-3222-2577

